

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 3 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26	チームでつくる介護計画とモニタリング	ケアの変更を共有する	状況に応じてすぐにカンファレンス出来るような体制を作る、変更する場合カンファレンスを実施・申し送りにして情報を共有する。	1ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	社福会の参加 運営推進会議の有効活用	毎月15日に開催されているので、参加と継続 2ヵ月に1回の会議への参加	1ヶ月
3	13	災害対策	災害に備えた避難訓練 (地震・火災)	・各災害時の対応マニュアルを会議等を利用して職員間で共有する ・火災については、実際に起きてしまった時を想定しての訓練を行う。消火器等の使い方についても含め知識を得る。 ・運営推進会議への参加、防災訓練の参加を呼びかける	3ヶ月
4	15	食事を楽しむ事が出来る支援	一人一人の好みや残存機能を活かす	・献立帳の見直し、ご利用者様食事に対する感想を聴く ・エプロン着用に関しては何故すべきか、その人をよく知る事は利用者本位のケアにつながる ので、押し付けのケアをしない。直前の着用を支援する。	1ヶ月

5	18	日常的な外出支援	ショッピングの日を設ける ご家族様にも協力して頂く	・具体的に日時を決めて体制を作る ・日頃より、ご家族とコミュニケーションを図り、ご利用者様の希望を把握して協力して、出かけられる様に支援する。	1ヶ月
6	6	運営に関する利用者家族等意見の反映	定期的に独自のアンケートを出す	里便りに同封して、支払いや面会時に提出して頂く	1ヶ月
7	3	運営推進会議を活かした取り組み	ホームの管理やサービス向上に活かす会議	毎月の里便りを見て頂く 外侮評価への取り組みについて報告する	1ヶ月
8	17	入浴を楽しむ事が出来る支援	一人一人の希望やタイミングに合わせる	・個々の状況に応じた支援を行う ・季節湯やヨモギ等ハーブ等スタッフのアイディアを活かして入浴を楽しんで頂ける様支援する ・カミソリなどの危険物の保管に気をつける	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。